

# みなさんが安心して暮らせるまちに

～何でもお話してください！民生・児童委員～



生活の中で困りごとが起きたとき、皆さんには相談できる人はいますか？今回は、地域の人のために活動している人たちの中から、「民生委員・児童委員（以下、民生・児童委員）」について紹介します。

## こんな活動しています！

### 行事参加



地域の人たちと交流を深めるため、健康福祉まつりやふれあい運動会、いながわまつりなどの行事に参加しています。

### 心配ごと相談 受け付けます！

毎月民生・児童委員が相談に応じてくれます。詳しくは、18ページ「？の相談室」をご覧ください。

### 見守り活動



買い物に行く時、散歩をする時など生活の一部で見守り活動をしています。

### 親子で遊ぼう「うたとパネルのファミリーステージ」

民生委員児童委員協議会が企画したイベントです。詳細は21ページ「子育て真っ最中」をご覧ください。

### 友愛訪問



65歳以上の一人暮らしや75歳以上の世帯を中心に、民生・児童委員がご自宅に伺います。

### 秘密は守られます

民生・児童委員には、守秘義務があります。相談内容は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

### 民生・児童委員のシンボルマーク

このマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」、児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

### もっと住みやすい地域に

### 気付きの見守り

民生・児童委員 民生・児童協力委員  
地域の人たち 福祉委員



**民生・児童委員とは？**  
各地域からの推薦を経て、町の民生委員推薦会により選任され、厚生労働大臣が委嘱しているまちの福祉の向上を担うボランティアです。定年は75歳。任期は1期3年で、今年12月には全国一斉に改選期をむかえます。大正6年に岡山県で民生委員制度が始まってから、来年で100周年になります。

**気づきの見守りを大切に**  
民生・児童委員は、生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安など、皆さんの身近な相談相手です。また、「最近見かけないな」「どうしたんだろう」など、ご近所さんのちょっとした変化などに気づき、大切な見守り活動を行っています。ほかにも町役場など、必要な関係

機関と皆さんをつなぐ「パイプ役」など、多くの役割を担っています。

**もっと住みやすい地域を目指して**  
町の民生・児童委員は、それぞれの地区を担当する59人と町内全域の子どもや子育ての相談を専門に担当する主任児童委員3人の合計62人がいます。

その活動はとても幅広く、地域ごとの課題やニーズも異なるため、地区担当の59人は、猪名川・白金・つづじが丘・中谷・六瀬の5つの地区委員会に分かれ、それぞれの地区ごとに地域に根差した活動を行っています。

このほか各地域内には「民生・児童協力委員」や「福祉委員」など、多くのボランティアが、民生・児童委員と連携し「もっと住みやすい地域」を目指して日々活動しています。

# あなたのまちの民生・児童委員



私は就任してからずっと、まずお会いすること、基本の「友愛訪問」を大切にしてきました。担当している地域の皆さんを一軒一軒訪問するのですが、留守の時は「元氣におでかけならいいな」と思いながら、何度でも伺います。私が行くのを待ってくださっている人もいて、ついつい長居してしまうこともあります。皆さんそれぞれ、いろいろなお話を聞かせていただき、時には私も元氣をもらいます。そして、いつの間にか話を聞くことが私の楽しみにもなっています。

## 友愛訪問を大切に

猪名川地区委員会  
委員長 八尾三四子さん  
(若葉2丁目担当)

## より身近な相談相手として

六瀬地区委員会  
委員長 安井義人さん  
(旭ヶ丘担当)

六瀬地区は、万善地域から杉生新田地域あたりまで約10kmあり、町内の約半分が私たちの担当です。私自身おせっかいな性格なので、人のことに関わっていかないようにはしているのですが、どうしても気になって関わってしまいます。「人のためになつたらええわ」という気持ちで日々取り組んでいます。人のために行動することにはためらいはありませんが、押し付けにならないように気をつけています。



先日、福祉委員との交流会があったのですが、その時嬉しいことがありました。福祉委員に新しくなられた方が「なんとなく引き受けたけど、地区の民生委員さんいろいろな教えてもらっている間に、本気で取り組まなければと思うようになった」と言われました。一人でも多くの方が福祉への認識を高めてくださることで、誰もが安心して暮らせる地域づくりの大きな力になると思います。平成26年4月、柏梨田に児童養護施設「いながわ子供の家」が新設されました。私たち委員会も地域の一員として、よりよい関わり方を続けたいと話し合いを進めています。

私は今年、18年間続けた民生・児童委員を定年のため退任します。本当にたくさんのおいしい出会いとよい経験をさせていただいたと感謝しています。続けることの大切さと、続けられたことへのありがたさを感じているところです。



地域の清掃活動「頑張ってます!!」

日頃から地域を歩いているといろんな変化に気づくことができず。以前、いつも停まっていた車が数日間ないことに気づき、近所の人に状況を聞いてみると、後日その車の持ち主から「心配していただきありがとうございます」とお礼を言われました。私のおせっかいが人に認められた気がして、とてもうれしかったです。

六瀬地区には農家の人が多いからかもしれませんが、良い意味での田舎らしさが残っています。人と人の距離が近く、気兼ねなくいろいろな相談を言われるので、こちらも気兼ねなくお話しすることができます。

私は今年で定年を迎え、18年間続けた民生・児童委員を退任しますが、これからもできる範囲で地域のことに貢献していけたらなと思っています。



## お話を聞いていただき、元気になりました

(若葉在住 女性)

毎月、月末になると八尾さんが訪ねてこられます。話す内容は、私の近況や最近の愚痴など何気ないことばかりです。そんな話を八尾さんは相槌や合いの手を入れて聞いてくれます。私は、2年前に突然夫を亡くし一人暮らしになりました。約40年間連れ添い、毎日口を開けば言い合いをしていた夫ですが、いなくなって初めて、夫のありがたさを痛感しました。当時はかなり落ち込みました。



しかし八尾さんが話し相手になってくださり、いろいろな話をしているうちに、だんだん気持ちが明るくなっていくのが自分でもわかりました。

私を明るく前向きに元気づけてくれた八尾さんに感謝しています。



友愛訪問に出かけます



## お母さんの交流の場を作ることができました

(旭ヶ丘在住 女性)

私には2歳の男の子がいます。北部の方では、子育て中のお母さんと出会うことが少なく、自分の子どもと同世代の子どもはいないと思っていました。でも、同じ地域で同世代の子どもを育てているお母さんと友達になれて、交流できる場がほしいなと思っていました。

そんな時、民生・児童委員の戸田さん(下写真左端)と知り合いになりました。それから、安井委員長を紹介してもらい、会場の手配・チラシづくり・メンバー探しなど、お2人にたくさん協力していただき、「子育て広場」をつくることができました。中でもメンバー探しでは、見回り活動の時に、子育て中のお母さんを見かけると声をかけてくださいました。今では、仲間のお母さんの協力もあり、月1回開催しています。



▲旭ヶ丘 子育て広場





### 一人で抱え込まないでください



▽家庭児童相談員の問合せ  
こども課（☎7677・477）

子どもに関する相談を受けているとその子に対して親心が芽生えます。小さい時から見ている子どもの成長を見守るのが、私たちの楽しみです。

まず、誰かに相談することで、スッキリすることもあります。子どもに関する相談を受けていると、子どもや子育てに関する悩みを抱えていますので、心配しないでください。そんな時のために、私たちや役場の「家庭児童相談員」もいます。一人で抱え込まず、誰かに相談することで、スッキリすることもあります。

### 主任児童委員 橋本 幸代さん

私たちは、民生・児童委員の中心で、子どもや子育てに関することを担当しています。直接地域の人たちの担当となることはありませんが、相談者に応じた施設や専門部署への紹介、保健センターが開く親子教室のお手伝い、子育てなどの悩みを持っている人と関係機関をつなぐなどのパイプ役を担っています。

### 明るい地域をめざして

町では、平成27年度に「第2次猪名川町地域福祉計画」を策定し、地域福祉の充実を図る計画を立てました。しかし、地域の皆さんの協力なくしては机上の空論に終わってしまいます。

町内には高齢の方も多く住んでいます。高齢者がいつまでも元気でいるためには地域の皆さんとつながり、話し、笑いあうことが大切だと言われています。猪名川町が「健康長寿のまち」と言われているのは、地域の皆さんのつながりがあるからこそなんです。

隣近所の人を知っていますか？ 地域の人とつながることは、住んでいる地域を住みやすくするだけでなく、防犯・防災にも強いまちになります。

町では、そんな地域の人たちが手を取り合い、支え合い、笑顔があふれ、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

民生・児童委員はその一助となるよう日々活動してくださっています。町は、その活動を支援するとともに、地域の人たちが参加できる仕組みづくりをこれからも考えていきます。

友愛訪問をした時、「また来ます。元気だね」と声をかけると「あんたも元気だね。ありがとう」って返ってきます。私自身励まされ、勇気づけられ、そして地域の人の温かさもいただきながら活動してきました。



人と人とのつながりが薄れ、生活や福祉の課題が生じてくる中、私たちは身近な相談役であり、関係機関と地域の人をつなぐパイプ役も担っています。皆さんが困った時、どこに話していいたかわからない時は、ぜひ相談してください。昔から私たちと民生・児童協力委員は、二人三脚で連携をとって地域福祉活動を行ってきました。平成27年度からは福祉委員との連携も深まり、地域の見守り活動などは充実しつつあります。私はそこに地域の人たちが加わって、地域の人みんなで見守り・助け合える環境を整えれば、もっと「みなさんが安心して暮らせるまち」になると思います。

### いつでも支えになります

### 民生委員児童委員協議会長 村山 興治さん

(南田原・北野担当)

これからの私たち民生・児童委員は熱意と責任感！そして地域に根差した思いやりの心で活動をしていきます。ぜひ、皆さんも私たちと共に思いやりの心を広めていきませんか。

**【問合せ】**  
福祉課（☎766 - 8701）  
ゆうあいセンター（民生委員児童委員協議会事務局・☎764 - 5814）



### 地域のみんなで見守りを



私たちは見守り活動を続けながら、皆さんの活動を支援し、何ができるかを考え、今後大きな一枚岩となって白金地区をもっと安全で住みやすいまちにしたいと思っています。

### 白金地区委員会

### 委員長 牛島 栄美子さん（白金3丁目担当）

白金地区は、若い世代の人が多く住んでいますが、高齢者の割合も少なくありません。幅広い世代の人が住んでいますので、対応に悩むときもあります。

私は、犬の散歩もかねて見守り活動をしているのですが、散歩をしていると、子どもたちからあいさつをしてくれることがよくあります。あいさつの大切さを学校で学んでいるらしく、とてもいいまちだなと感じています。

また白金地区の皆さんは、子どもたちへの見守りの意識が強く、警察OBの方、白金の老人会の方など精力的に頑張ってくれています。民生・児童委員だけでなく、地域全体で見守り活動をしています。

### つつじが丘地区委員会

### 委員長 前田 信子さん（差組・猪名川台担当）

いまだに、インターフォンを鳴らしてから何を話そうか迷うときもありますし、役に立っているかわからない時もあります。

でもそれはいいかなと思っと思っています。これからの地道な見守りと思っと思っています。

最初は話すこともしてくれなかった人も、「いつも来てくれてありがとう」と言っていただけでありになりました。話を聞いていると勉強になることがたくさんありますし、教えられるます。また人によって思っていることは様々で、話を聞かせてもらうことが楽しいんです。私は地域の人をサポートするともに、サポートしていただいています。

### 地道にコツコツと



民生・児童委員を始めた頃は知識もないし、偉い人がやるイメージが強かったため、私に務まるのか不安でした。それでも地道に一軒一軒お宅を訪問することから始めました。

### 地域の人たちと二人三脚



地域の人たちにお世話になったことは、次世代の地域の人たちに返す。こんな「素敵なつながり」が、将来ずっと続くように願いながら、これからも活動していきたいと思っと思っています。

### 中谷地区委員会

### 委員長 東井 美知子さん（松尾台3丁目担当）

お店や交通機関が十分でない頃から松尾台にお住まいの方などは、今でも隣近所で安否を気にかけて過ごされています。

私たちは、高齢の方と会うことに比べ、子どもたちと顔を合わせることが少ないので、幼稚園・小・中学校のオープン参観や運動会などに積極的に参加し、子どもたちの成長を見守っています。

また民生・児童協力委員や福祉委員と協力して地域の見守り活動を行っています。その活動には、民生・児童委員のOBや地域のボランティアの人たち、そして今は子育てにちよっと余裕ができた保護者の人たちも、「先輩方にお世話になったから」と機会があるたびに協力を申し出てくださいます。

お店や交通機関が十分でない頃から松尾台にお住まいの方などは、今でも隣近所で安否を気にかけて過ごされています。